

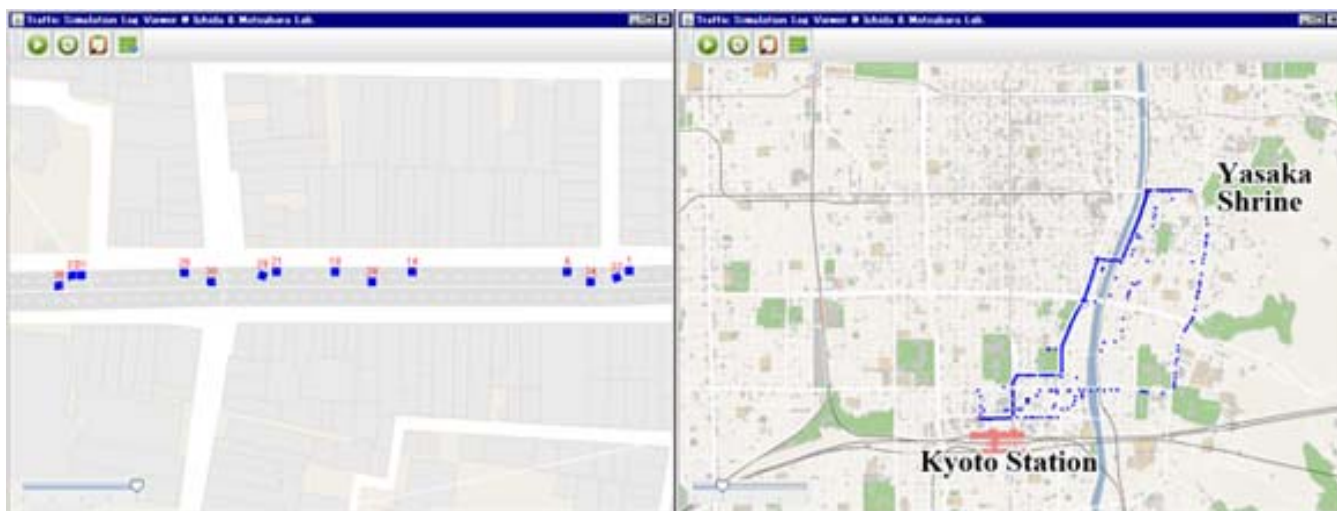
タイトル

運転行動モデルに基づく広域交通シミュレーション

Wide-Area Traffic Simulation Based on Driving Behavior Model

概要

本展示では、運転者の運転行動モデルと運転者の経路選択モデルの両方を統合して扱うマルチエージェント広域交通シミュレータを紹介する。本シミュレータでは、局所的な道路における車両挙動シミュレーションと、広域的な道路網における経路選択シミュレーションが交互に行われる。このシミュレータを用いることで、局所の車両挙動の変化が、広域の交通流に与える影響を検証することができる。



図：局所の車両挙動の表示（左）と広域の交通流の表示

URL

産業界への展開例・適用分野

新しい交通政策の実施や交通システムの導入によって運転者の運転行動や経路選択が変化し、その結果として広域の交通流が変化すると予想される。この変化をシミュレーションし、可視化することで、政策やシステムの検討を支援することができる。

研究者

	氏名	専攻	研究室	役職（学年）
展示担当者	中島 悠	社会情報学	石田・松原研究室	研究員
	中井 喜之	社会情報学	石田・松原研究室	修士2年
	宮澤 佑樹	社会情報学	石田・松原研究室	修士1年
	服部 宏充	社会情報学	石田・松原研究室	助教